

図書館だより

NO. 164 2011年12月号
(2011年12月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>



NHK大河ドラマ平清盛を応援します。

はつかいち市民図書館 3館『大河ドラマ平清盛』共同企画展示

展示期間 平成23年12月1日(木)～平成24年1月29日(日)

はつかいち市民図書館
平安時代関連本

平安時代と平清盛に関する資料を中心に集めました。ドラマの時代背景や登場人物がわかる資料、平家物語ゆかりの地を訪ねる紀行ものなど、観光にも役立つ資料を集めて展示しています。

大野図書館
平家物語関連本

色々な作家により注釈・解釈された「平家物語」に関する本を展示します。図書館職員イチオシの本を参考に平家の世界を堪能しましょう♪

さいき図書館
大河ドラマ原作本

過去50年の懐かしい大河ドラマの原作本を集めて展示します。その年その年の思い出とともに振り返ってみませんか？

この機会に廿日市市内3館に足を運んでみてはいかがでしょうか。
もちろん他の図書館の展示本は予約をして取り寄せることができます。

今日の展示

<さくらびあ展示>『ウィンナワルツを楽しむ』

さくらびあ開館15周年記念事業として1月9日(月・祝) さくらびあ大ホールにてウィーン交響楽団ヨハン・シュトラウス・アンサンブルがやってきます。名門オーケストラの精鋭が奏でる究極のウィンナワルツ。ひとあし先にウィーンの香りを感じてみませんか？

<中央展示>『おもしろい本を見つけよう』

中学生はどんな本を読んでいるのでしょうか？七尾中学校・野坂中学校・四季が丘中学校の生徒さんが作ったオススメの本を紹介するカードを展示します。併せて紹介された本の展示も行っておりますので、この機会にぜひ手にとってみてください。

<テーマ展示>『NHK大河ドラマ大河の清盛を応援します』

1月から始まるNHKの大河ドラマは、瀬戸内海を舞台に活躍した人物大「平清盛」です。放送に先駆けて、「平清盛」の人となりが見られる資料を集めて展示しています。

<児童展示>『メリー・クリスマス』

イルミネーションの輝きに不思議と寒さを忘れ、心が踊る12月。本の中に登場する子どもたちや動物たちも、クリスマスを楽しみにしているようですよ。

今月の新刊(一般書)

図書館には1カ月に約600冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『世界でいちばん簡単なjavaの本』 堀江幸生/著 山内敏昭/著 007.6/キ
『権力の日本人』 橋本治/著 講談社 210.3/ハ
『スティーブ・ジョブズ』1・2 ウォルター・アイザックソン/著 講談社 289.3/シ
『介護のことは』 三好春樹/著 講談社 369/ミ
『30代までに身につけておきたい「課題解決」の技術』 野口吉昭/監修 PHP研究所 336.2/サ
『障害者の経済学』 中島隆信/著 東洋経済新報社 369.2/ナ
『図解よくわかる自治体の防災・危機管理のしくみ』 鍵屋一/著 学陽書房 369.3/カ
『科学は歴史をどう変えてきたか』 マイケル・モーズリー/著 東京書籍 402/ト
『巨大地震としくみ』 ニュートンプレス 453/キ
『図説基礎からわかる被曝医療ガイド』 鈴木元/監修 日経メディカル開発 493.1/ス
『アフガン編みいろいろ』 林ことみ/著 文化学園文化出版局 594.3/ハ
『会社四季報業界地図 2012年版』 東洋経済新報社/編 東洋経済新報社 602.1/カ
『ふるさと玩具図鑑』 井上重義/著 平凡社 759.9/イ
『いまファンタジーにできること』 アーシュラ・K. ル＝グウィン/著 河出書房新社 901.3/ル
『本へのとびら』 宮崎駿/著 岩波書店 S908/ミ
『これでおしまい』 佐藤愛子/著 文芸春秋 914.6/サ
『緋色の楽譜』上・下 ラルフ・イーザウ/著 東京創元社 943/イ
『謎解きはディナーのあとで』2 東川篤哉/著 小学館 F/ヒ
『真田三代』上・下 火坂雅志/著 NHK出版 F/ト
『草原の風』中 宮城谷昌光/著 中央公論新社 F/ミ
『異国のおじさんを伴う』 森絵都/著 文芸春秋 F/ト
『かわいそうだね?』 綿矢りさ/著 文芸春秋 F/ワ



ヤングアダルト新刊情報



ヤングアダルトって?

子どもから大人へ、成長していく時期にある12～18歳くらいの若者たちのことを表した言葉です。ヤングコーナーに入った本の新刊を毎月紹介します。

『14歳の生命論』

長沼毅/著 技術評論社 460ナ

なぜ自分は生まれ、なぜ生きて、なぜ死ぬのか。「ONE PIECE」や「風の谷のナウシカ」など、有名な漫画やアニメに登場する十代のキャラクターたちの物語をベースに、「生命(いのち)」のいろいろな側面に触れながら、彼らと同じ世代の若者たちへ21世紀の「生命論」を語っています。

『なんにもないけどやってみた』

栗山さやか/著 岩波書店 916ク

渋谷の109でバリバリに働いていたギャル店員が、親友の死をキッカケに自身を見つめ直す世界放浪の旅へ。そして彼女がアフリカで出会ったのは、HIVや貧困に苦しむ女性たちだった…。どんな環境でも、どんな状態でも、懸命に今を生きている「命」を見守り、支え続けることを選んだ著者のボランティア記録。

新刊

こどものほん

『ピートのスケートレース』

—第二次世界大戦下のオランダで—

ルイーズ・ポーデン作 ニキ・ダリー絵 ふなとよし子訳
福音館書店 E/〒

1942年冬、ドイツ占領下のオランダ。ピートは、オランダ最大のスケートレースに出ることを夢見る10歳の少年だった。そんなピートにある日、ナチスに狙われる隣人の姉弟を隣国ベルギーへ逃がす案内役が任される。警備兵の目をかいくぐり命がけで、凍てつく運河をひたすらスケートで進むピートたち。画面から緊張感と勇敢な姿が伝わる絵本。

『トラのじゅうたんになりたかった トラ』

ジェラルド・ローズ文・絵 ふしみみさを訳
岩波書店 E/0

「いいなあ。おれもなかまにはいりたいなあ」。年を取ってやせこけたトラは、王様一家の生活に憧れます。ある日、宮殿の庭で召使いが、トラの毛皮のじゅうたんを干していました。そこでトラは、じゅうたんになりすますことを思いつき、うまく入れ代わります。じゅうたんとして、ゴシゴシ洗われたり干されたりするトラの表情が豊かで愉快です。

その他の新刊

『新どの本よもうかな 1・2年生』（3・4年生もあり）日本子どもの本研究会編 国土社 028/㊦

『目で見える宗教—何をめざして生きるのか?—』ド・リッパ・キダ・リ編 町田敦夫訳 さえら書房 160/㊦

『ひらがないろは』（新装版）東京学芸大学文字絵本研究會編 日本地域社会研究会 E/㊦

ミニブックトーク

メリー・クリスマス

街にはジングルベルの歌が流れ、イルミネーションの輝きに不思議と寒さを忘れ、心が踊る12月。本の中に登場する子どもたちや動物たちも、クリスマスを楽しみにしているようですよ。

教会に住むねずみのアーサーは、仲間たちとクリスマスパーティーを開こうと考えました。しかしパーティーのお金をかせぐために作ったクジは失敗し、聖歌隊を結成して街に出ても誰も気づいてくれません。がっかりする仲間たちを見かねてアーサーは、サンタクロースに変装してみんなを喜ばせようとするのですが…。本物のサンタクロースは、ねずみたちのところへもきてくれるのでしょうか（①）

8歳の女の子が新聞社にこんな手紙を出しました。「あたしの友だちに、「サンタクロースなんていないんだ。」っていっている子がいます。（中略）おねがいです。おしえてください。サンタクロースって、ほんとうに、いるんでしょうか?」。あなたはどう思いますか? 答えは…読んでみてください。（②）

エルッキは10歳の男の子。クリスマスが楽しみでたまりません。しかしマッティ兄さんが予定を過ぎても航海から戻らず、帰りを待つ11人の家族は不安と悲しみに沈みます。そんなある日エルッキは、マッティ兄さんが弟のために作ろうとしていたプレゼントを見つけ、兄さんの代わりにみんなのプレゼントを作り始めます。さて一家は今年も、幸せなクリスマスを迎えられるのでしょうか。（③）

森に暮らすスタンレーさん一家は、自然に感謝しながらモミの木を切り倒し家の中に運びます。そして子どもたちは協力して、毎年少しずつ集めてきたオーナメントを飾ります。小さな村で暮らすブートリアさんの家では、古い靴下で作ったトナカイやお菓子の家が登場する手作りのクリスマスです。大きな街では広場に背の高いクリスマスツリーが置かれ、そのまわりでクリスマス市が開かれます。クリスマスを迎える人々の周りに寄り添うクリスマスツリー。カナダやチェコ等で撮影された写真が満載。（④）

①『教会ねずみとのんきなねこのメリークリスマス!』グレアム・オクリ/作・絵 三原泉/訳 徳間書店 E/㊦

『教会ねずみのクリスマス』グレアム・オクリ/作 眞方忠道/訳 すぐ書房 E/㊦

②『サンタクロースに会っているんでしょうか?』ワッツ・P=チャチ/著 中村妙子/訳 東逸子/画 偕成社 386/㊦

③『とびきりすてきなクリスマス』リー・キグマン/作 バーバラ・クニ/絵 山内玲子/訳 岩波書店 933/㊦

④『クリスマスツリー』吉村和敏/写真・文 アリス館 E/㊦

おもしろい本みつけよう

【展示期間】

12月1日(木)

～

12月28日(水)

七尾中学校・野坂中学校・ 四季が丘中学校の生徒さん が作ったオススメの本を 紹介するカードを展示します

中央通路にて展示しています。中学生が紹介している本で、
はつかいち市民図書館に所蔵している本は、併せて
展示していますので(貸出できます)どうぞご利用ください。



12月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 ◎	3
4	5 休館	6	7	8	9	10 ★
11	12 休館	13	14	15	16 ◎	17
18	19 休館	20	21	22	23	24 ★
25	26 休館	27	28	29 休館	30 休館	31 休館

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※整理券を相談窓口で配布します

☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

■ストーリーテリングのおはなし会

【対象】幼児～

【時間】11時～

2012年もよろしく申し上げます。年末年始の休館は12月29日(木)～1月4日(水)までです。